

女性の活躍に関する情報公表

□採用した労働者に占める女性労働者の割合（2022年4月1日～2023年3月31日）

	教育職員 (大学)	教育職員 (中学校・高等学校)	事務・技術職員
各区分の人数	36人	4人	8人
うち女性の人数	9人	0人	2人
女性の割合	25.0%	0.0%	25.0%

□労働者に占める女性労働者の割合（2023年5月1日時点）

	教育職員 (大学)	教育職員 (中学校・高等学校)	事務・技術職員
各区分の人数	350人	63人	188人
うち女性の人数	42人	19人	57人
女性の割合	12.0%	30.2%	30.3%

□管理職に占める女性労働者の割合（事務・技術職員）（2023年5月1日時点）

	事務・技術職員
管理職人数	51人
うち女性の人数	4人
女性の割合	7.8%

□大学教員に占める女性労働者の割合（2023年5月1日時点）

	教授	准教授	講師	助教	助手	総計
教員数	186人	82人	38人	33人	11人	350人
うち女性の人数	10人	10人	11人	8人	3人	42人
女性の割合	5.4%	12.2%	28.9%	24.2%	27.3%	12.0%

※教授は特定教授、特別専任教授も含む

□平均勤続年数の差異（2023年5月1日時点）

	教育職員 (大学)	教育職員 (中学校・高等学校)	事務・技術職員
女性の平均勤続年数	9.1年	12.2年	19.5年
男性の平均勤続年数	13.0年	20.5年	19.0年
※男女の差異	70.0%	59.5%	102.6%

※男性の平均勤続年数に対する女性の平均勤続年数の割合

□男女の賃金の差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

	男女の賃金の差異 (男性の平均月額賃金に対する女性平均月額賃金の割合)
全労働者	59.4%
正規雇用労働者	75.6%
非正規雇用労働者	83.4%

※正規雇用労働者は教育職員、事務技術職員を対象とする。

教育職員は教授、准教授の男性の割合が高く、事務・技術職員は管理職の男性の割合が高く、女性の嘱託職員及び若手職員の割合が高いことから賃金に差異が生じている。

※非正規雇用労働者は補助職員のみで試算。女性の短時間労働者の割合が男性より高いことから平均月額賃金に差異が生じている。

※男性は平均月額賃金の高い正規雇用労働者の割合が高く、女性は平均月額賃金の低い非正規雇用労働者の割合が高いことから全体で比較した場合、区分毎の比較よりも男女の賃金の差異が生じている。